

ヴィラ鳳凰

第83号 (2025年10月発行)





「おります写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、 に掲載についての承諾を得ております。 一部、ご利用者写真の加工、編集はご利用者等の希望によるものです

















9月13日(土)一足早く「敬老の日」のお祝いイベントを開催しました。日頃の感謝の気持ちを込めて、ご利用 者の皆さまと一緒に「松花堂弁当」を手作りし、楽しい昼食のひとときを過ごしました。

今回の特別メニューは、秋の味覚・栗ご飯に、海老・なす・さつまいもの天ぷら、小松菜のおひたし、りんご、 すまし汁(かまぼこ・三つ葉入り)と、彩り豊かで栄養バランスのとれた内容です。

調理にはご利用者の皆さまも積極的に参加され、リンゴの皮むきや天ぷらの下ごしらえ、野菜のカット、盛り付け など、それぞれの工程を職員と一緒に丁寧に進めてくださいました。包丁やピーラーを手に真剣な表情で作業され る姿には、長年ご家庭で料理をされてきた経験と誇りが表れており、職員一同、感動の連続でした。

天ぷらを揚げると、フロアには香ばしい香りが広がり、「おいしそう!|「揚げ方が上手!|という声があちこ ちから上がりました。完成した松花堂弁当を見た皆さまからは、「まるでお店の料理みたい」「自分で作ったから、 より美味しく感じるね」といった嬉しい感想もいただきました。

食事の時間は、和やかな会話と笑顔が広がり、まさに敬老の日にふさわしい、心温まるひとときとなりました。









9月15日(月)敬老の日をお祝いして、レクリエーションを開催しました。まずは「秋の連想ゲーム」でスター ト!「もみじ」「栗」「さんま」など、秋にちなんだ言葉が次々と飛び出し、皆さまとても楽しそうに参加されて いました。その後は、連想ゲームで出た言葉を使った「ビンゴ大会」!読み上げられた言葉に一喜一憂しながら、 会場には笑顔と笑い声があふれました。ビンゴ達成者には、リメイク缶やキーホルダーをプレゼント。笑顔がとて も印象的でした。続いての「じゃんけん大会」では、勝ち残った方から懐かしの駄菓子を選ぶというルール。皆さ ま思い出を語りながらお菓子選びを楽しまれていました。「負けても楽しかったよ!」というお声もいただき、終 始あたたかく和やかな雰囲気の中、イベントを終えることができました。

敬老の目にませて



















2025年の敬老の日を迎えるにあたり、武田病院グループでは、日頃よりデイサービスをご利用いただいている皆さまに、心よりの感謝と敬意をお伝えする機会として、ささやかな贈り物をご用意いたしました。

9月16日(火)は、髙屋施設長がご利用者お一人おひとりに直接お声をかけながら、心を込めて贈り物をお渡しさせていただきました。今年のプレゼントは、これから訪れる季節にぴったりのブランケットをご用意いたしました。寒さが増すこれからの時期に少しでも快適にお過ごしいただければと思います。温かみのある落ち着いたデザインのブランケットを手にされた皆さまからは、「うれしい」「これで冬も安心できる」といったお声をいただき、自然と笑顔が広がる和やかなひとときとなりました。職員一同、皆さまの喜ばれる様子に胸が温かくなる思いでした。

コスモス壁画制作











9月の壁画制作では、「コスモスの壁画」を制作しました。色とりどりの折り紙で花びらを折ったり切ったりと細かな作業に挑戦し、皆さま集中して取り組まれていました。手慣れた様子で折り紙を扱う姿が印象的でした。作ったお花は黒い台紙に貼り付け、どこに貼ろうか相談しながら全体のバランスを考えて進めました。お月様とうさぎのシルエットも加わり、秋の夜をイメージした幻想的な壁画に仕上がりました。

「花を作るのが楽しかった」「懐かしい気持ちになった」などの嬉しい声が寄せられ、皆 さまで協力しながら季節を感じる制作を楽しみました。

お知らせ

オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰では、当通信以外にもホームページのブログにて行事や日常生活の様子を掲載しています。QRコードまたは下記URLよりご覧いただけますので、是非ご覧ください。



社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰 〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35 TEL:0774-25-1120



